

ダに自動的に移動します。

<p>Configuration Password:</p>	<p>プリントサーバー・カードの設定ファイルにパスワードを設定し、アクセスを制限することができます (オプション)。パスワードを設定した場合、「Property」ページ、または「Network」ウィンドウにアクセスする前に、パスワードを入力する必要があります。パスワードは「Property」ページを使用して変更することができます。</p> <p>パスワードを忘れた場合はプリントサーバー・カードを工場出荷時の設定に戻す以外に解除する方法はありません。また、再度インストールする場合は、以前設定したパラメータ等はすべて削除されます。</p> <p>注意：パスワードを設定しても、ユーザ権限で「Property」ページ、「Network」ウィンドウは見るすることができます。</p> <p>ユーザ権限で「Property」ページ、「Network」ウィンドウを見せないようにするためには、「General Property」ページの「Users」オプションを使用します。</p>
<p>Print Test Page:</p>	<p>「Finish」ボタンをクリックすると、NetWare環境で選択したプリンタを経由してテストページを出力しようとします。このテストによりNetWare環境でのインストールが正しく行なえたかどうか確かめることができます。また、テストページではウィザードを使用して設定した内容を確認することができます。</p>

* 各パラメータの説明

7.2.4 ネットワーク環境の変更

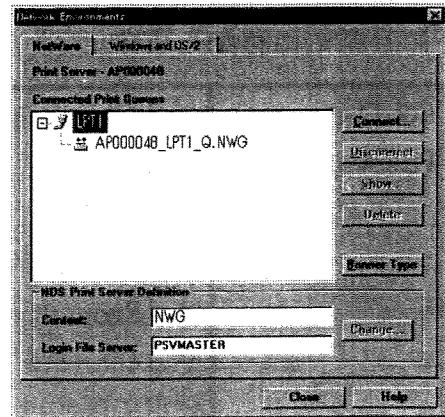
NetWare環境の変更を行なうためには事前にネットワーク管理者権限でNetWare環境にログインしている必要があります。

例えば、NetWare3.xJでは「supervisor」、NetWare4.1Jでは「admin」でログインします。また、「NetPilot」を実行するクライアントマシンは利用するNetWare環境 (NDS、またはbindery) にアクセスできる必要があります。

「Network」ウィンドウを使用して簡単にプリントサーバー・カードに関連するネットワーク環境の変更を行なうことができます。

1. 必要であれば、Main windowの中の「Units」フォルダをダブルクリックし、「Network Print Servers」フォルダの中のインストール済みのプリントサーバー・カードを表示します。

2. 変更したいプリントサーバー・カードのアイコンをクリックします。
3. 「Setup」メニューの中の「Network」、Toolbarの「Network」ボタン、または、プリントサーバー・カードをクリックしてから、マウスの右ボタンをクリックしポップアップメニューから「Network」のいずれかを選択します。



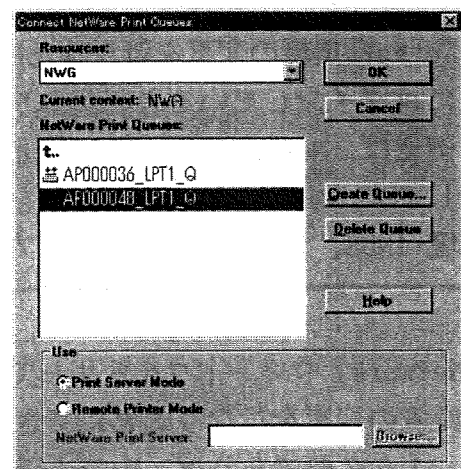
「Network」ウィンドウは、例えば「NetWare」、「Windows and OS/2」、「AppleTalk」のように、選択したプリントサーバー・カードの利用可能な環境に依存したいくつもの「タブ」のついたページを持ちます。

7.2.4.1. NetWare環境の変更

- * 「NetWareネットワーク環境」ウィンドウではプリントサーバー・カードに接続したすべてのプリントキュー（プリントサーバーモード）と、すべてのプリントサーバー（リモートプリンターモード）を表示します。
- * プリントキューを参照するためには、その環境（ファイルサーバー、NDS tree）にログインしている必要があります。

7.2.4.1.1 プリントキューをプリントサーバー・カードに接続するには

1. プリントサーバー・カード・ポート（LPT1）アイコンをクリックします。
2. 「Connect...」ボタンをクリックして「Connect NetWare Print Queues」ウィンドウを表示させます。
3. 「Resources」ボックスの矢印ボタンをクリックしドロップダウン・リストの中からプリントキューを作成するファイルサーバー（NDS tree）を選択します。まだログインしていないファイルサーバー（NDS tree）を選択した場合は「Login」ダイアログが表示されます。



4. 以下のいずれかの方法でプリントキューを選択します。
 - a) 既存のプリントキューを選択し、プリントサーバー・カード・ポートに接続します。
 - b) 「Create Queue...」 ボタンを選択して新しくプリントキューを作成しプリントサーバー・カード・ポートに接続します。
 - c) もし必要であれば、既存のプリントキューを選択し、「Delete Queue」を選択します。
5. プリントサーバーモード、またはリモートプリンターモードのどちらかのモードを選択します。リモートプリンターモードで使用する場合は「NetWare Print Server:」 フィールドの右側の「Browse...」 ボタンをクリックしリストの中から接続させたいNetWareプリントサーバーを選択します。(NetWareファイルサーバーを立ち上げ直せない場合は、プリントサーバーモードを選びます。)
6. 最後に、「OK」 ボタンをクリックして「Network Environments」 ウィンドウに戻ります。

注意：リモートプリンターモードで接続する場合はNetWareファイルサーバーを立ち上げ（既に立ち上がっていた場合は、立ち上げ直し）、「NetPilot」を終了し、プリントサーバー・カードの電源を入れ直して下さい。再度、「NetPilot」を起動し、設定したプリントサーバー・カードをダブルクリック、または「Setup」メニューの中の「Network」を選択します。「Network Environments」ダイアログにはNovellプリントサーバーが表示されます。

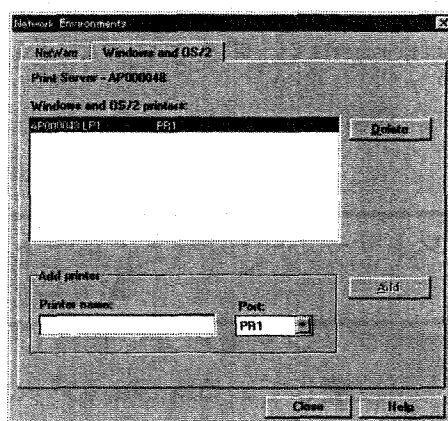
* 各ボタンの説明

「Disconnect」 ボタン	プリントサーバー・カード・ポートから選択したプリントキューの接続を解除します。
「Show...」 ボタン	リモートプリンタモードで動作しているプリントサーバー・カードが接続しているNetWareプリンタの場所を表示します。「Network」 ウィンドウを開くたびに、いくつかのリモートプリンター（NetWareプリントサーバー）がプリンタポート、プリントキューとは離れてウィンドウの下に表示されます。リモートプリンタとの接続を確認するために、このボタンと後述する「Delete」 ボタンは必ず使用されます。
「Delete」 ボタン	リモートプリンタモードで動作しているプリンタを削除します。プリントキュー、プリントサーバー・カード・オブジェクト、プリンタ・オブジェクトがNetWareファイルサーバーから手動（NetPilotを使わずに）で削除された場合のみ「Delete」 ボタンは「Show」 ボタンを使用した後にクリックすることができます。

「Banner Type」 ボタン	バナーページの出力形式をText、PostScriptのいずれかに設定します。「Banner Type」 ボタンをクリックする前に、LPT1を選択します。
Context:	Network構造の中のプリンタ・オブジェクトの場所を選択します。
Login File Server:	プリントサーバー・カードがログインするNDSファイルサーバーを選択します。
Change...	「Change」 ボタンをクリックすることでファイルサーバーを変更することができます。

7.2.4.2. WindowsおよびOS/2環境の変更

- * プリントサーバー・カードの論理プリンター機能を使ってプリンターを追加したとしても、プリントサーバー・カードが接続できるプリンターの数はそのプリントサーバー・カードのポートの数によって制限されます。
- * 論理プリンターと物理プリンターは、Windows、またはOS/2クライアントからプリンターを選択した時に見えるプリンター名として個々に与えられます。
- * プリントサーバー・カードの機種に依存して、最大4つまたは8つのプリンターとして名前が付けられます。



* 各ボタンの説明

Delete:	既存のプリンタ名を削除します。ウィンドウの中のプリンタをクリックし、「Delete」 ボタンをクリックします。
Add:	新しいプリンタを利用可能にします。 1. 適当なプリンタ名を入力します。 2. ドロップダウン・リストの中から、プリンタの接続されたポート (LPT1)、または論理プリンタ (PR1~PR8) を選択します。 3. このプリンタを利用可能なプリンタのリストに追加するために「Add」 ボタンをクリックします。

注意：追加できるプリンターの最大数を超えた場合、「Add」ボタンはクリックできなく（グレー表示）になります。この場合は、新しいプリンターを追加する前に既存のプリンターを削除してください。

7.2.5. プロパティ

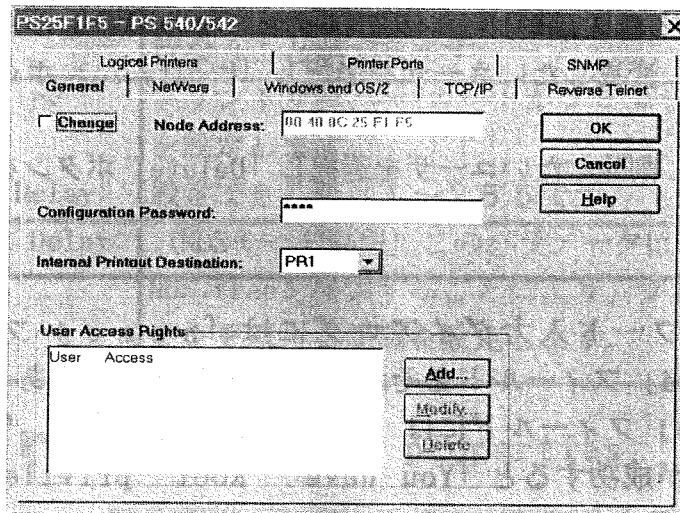
プリントサーバー・カードはプリントサーバー自身の動作を管理するための設定パラメータ、およびプロパティを持っています。

これらのプロパティはプリントサーバー・カードの不揮発性メモリの中に保持され、「NetPilot」の設定プログラムを經由してアクセスすることができます。

プロパティは「Properties」ボタンをクリックする事によって表示される「property pages」を經由して変更します。これらは各設定パラメータのグループごとに1つの「property pages」にまとめられています。

ここでは代表的な「property pages」の設定方法と各パラメータについて説明します。ここで説明されない「property pages」については、「NetPilot」の「ヘルプ」を参照してください。

7.2.5.1. General Properties



* 各パラメータの設定

Node Address:	工場出荷時の状態ではプリントサーバー・カード底面のシリアル番号と同じ12桁の英数字が設定されています。
Configuration Password:	プリントサーバー・カードの設定ファイルにパスワードを設定し、アクセスを制限することができます（オプション）。パスワードを設定した場合、「Property」ページ、または「Network」ウィンドウにアクセスする前に、パスワードを入力する必要があります。*1 必要ならばこのパスワードは変更することができます。

	<p>パスワードを忘れた場合はプリントサーバー・カードを工場出荷時の設定に戻す以外に解除する方法はありません。また、再度インストールする場合は、以前設定したパラメータ等はすべて削除されます。</p> <p>注意：パスワードを設定しても、ユーザ権限で「Property」ページ、「Network」ウィンドウは見るすることができます。ユーザ権限で「Property」ページ、「Network」ウィンドウを見せないようにするためには、このページの「Users」オプションを使用します。</p>
<p>Internal Printout Destination:</p>	<p>プリントサーバー・カード本体の側面のテストボタンを使用してテストページを印刷させることができます。このパラメータではテストページの出力先を指定することができます。</p>
<p>Users :</p>	<p>Usersパラメータに誰も設定しない場合は、誰もが「property page」にアクセスすることが可能です。</p> <p>Usersパラメータにユーザを設定した場合は、そのユーザだけが「property page」にアクセス可能になります。</p> <p>この設定はFTP経由で印刷する際のアクセス権にも反映されます。</p> <p>Add... アクセス権を設定したいユーザを登録します。同時にFTP経由で印刷する際の論理プリンタのアクセス権の設定もします。</p> <p>Modify... 変更したいユーザを選択し「Modify...」ボタンをクリックします。</p> <p>Delete... 削除したいユーザを選択し「Delete」ボタンをクリックします。</p>

- * 1 : 実際のパスワード入力ダイアログには「name」フィールド、「password」フィールドをそれぞれ入力する必要があります。この時の「name」フィールドには「root」と入力します。管理者権限でのログインが成功すると「You have 'Root' privileges」のダイアログが表示されます。